

令和 3 年 2 月 15 日

松本市少年軟式野球連盟事務局 御中

洗馬スポーツ少年団 野球部

代表 黒澤 典和

感染予防のチーム対策内容として

当チームでは、練習・試合時コロナ予防対策に取り組んでおります。

選手・監督・コーチ・保護者が実施している当チームの予防対策内容となります。

記

1 選手の感染予防対策

- ・練習参加直前に石けんでの手洗い・うがいをしてから来ること。
- ・始め・終わりの集合時マスク着用。(練習中は熱中症対策等、外してポケットにしまう。)
- ・検温・体調報告を行い、手洗い・アルコール手指消毒実施。(自チーム作成管理表へ記入)
- ・鼻紙ゴミなど各自ゴミ袋を持参し、持ち帰る。
- ・汗拭きタオルを各自持参する。
- ・2m四方のシートを利用し荷物置場を作りソーシャルディスタンスの確保。
- ・道具使用后、消毒をして片付ける。
- ・練習終了後、手洗い・アルコール消毒を実施、帰宅。
- ・発熱など、コロナ以外であっても投薬期間中は休む。(5 日程度)

2 指導者の感染予防対策

- ・挨拶、口頭指導時はマスク着用。
- ・検温・体調報告を行い、手洗い・アルコール手指消毒実施。(自チーム作成管理表へ記入)
- ・練習中の口頭指導時は 1m 以上の距離を保ち接触指導はなるべく控える。

3 保護者の感染予防対策

- ・当番以外の保護者は、5 分以上の滞在の場合検温体調報告。
- ・練習終了時共有道具への消毒を当番の保護者で実施。
- ・利用施設(部室と照明器具のスイッチ)消毒実施(当番保護者)
- ・職場でコロナ発症者が出た場合、2 週間参加禁止。

4 その他の感染予防対策

- ・対外試合や大会先の予防対策に従う。

- ・ 対外試合や大会先での手洗い、消毒用道具を携帯している。
- ・ 昼食をはさまないように練習時間を半日に縮小している。
- ・ 練習試合も相手側に協力していただき昼食をはさまない工夫で行う。
- ・ ドームでの練習は、出入口、ドーム脇を開け常に換気をする。

以上